

**日本共産党 議案提案権で意見書提出**

**市民病院再編統廃合のリストは撤回を**

**国言いなりで市民は守れない**

2月18日、碧南3月市議会が開会しました。日本共産党は市民の不安が広がっている、国の再編統廃合の碧南市民病院を含む424（その後7減20増で437病院に）を名指したリストを白紙撤回するように求める意見書を、碧南市議会として提出しようと、全議員会派に呼びかけ議案提案しました。

即決で、日本共産党3人、令和新風会3人、新しい碧南をつくる会1人の7人が賛成しました。

**反対した14人は、市民の声聞いたか**

新政会の林田 要議員が反対討論。「安城厚生病院から18分」との理不尽で一方的な物差しでより分けたリストを容認しました。反対14名は、意見書提出を否決しました。

「ふみ出そうへきなん」「しあわせに暮らせる碧南」「私たちの碧南をあなたと一緒につくる」など市会議員選挙を前に、耳障りの

**市民病院まもれ 意見書**

「国の再編統廃合リスト撤回を」求める意見書に賛成7人。14人が反対し否決しました。

**賛成した議員** (敬称略)

日本共産党＝山口はるみ、岡本守正、磯貝明彦  
令和新風会＝新美交陽、磯貝幸雄、柁宜田拓治  
新しい碧南をつくる会＝鏗本達朗

**反対した議員** 反対討論 林田 要

新政会＝林田 要、生田綱夫、山中謙治、小林晃三  
鈴木良和、鈴木清貴、杉浦哲也、沓名 宏  
市民クラブ＝石川輝彦、神谷 悟、杉浦文俊  
公明党＝加藤厚雄、大竹敦子  
みらいクラブ＝小池友妃子、(鈴木みのる氏は議長)

よいキャッチフレーズを書いたチラシを配布している市会議員の方々・・・。  
国言いなり、市民の不安に耳を貸さないのでは、病院も、市民の暮らしも命も守れませぬ。日本共産党は予算審査、総括質疑でもさらに病院守るために力を尽くします。

**日本共産党の総括質疑**

2020予算案、市長の施政方針、教育長の教育方針に対する総括質疑が、2月27日(木)28日(金)に行われます。ぜひ傍聴に来てください。キャッチ放映は、3月4日(水)、3月10日(火)地デジ11CHで行われます。

**山口はるみ議員**

**2月27日(木) 1番目**

**1. 18歳までの医療費無料化を**

(1) 2020年度、県下と西三河の自治体で子どもの医療費無料化の対象拡大の状況把握はしているか。

(2) 豊田市、岡崎市、刈谷市、安城市、みよし市の医療費無料化対象拡大に続き、碧南市は18歳、高校卒業までの通院費入院費の無料化実施を。

(3) 20年後の人口予測について碧南市の見解は。国の「2040構想」の碧南市の人口予測15%減に対する具体的な対策は。

**2. 給食費無料化と**

**地産地消の促進について**

(1) 学校給食費、保育園幼稚園の給食費無料化を。

(2) 2020年度予算での、学校給食保護者負担金額。幼稚園給食費、保育園0、1、2歳の給食費負担分は。3歳以上児の給食費負担分は。公立と私立ごににせよ。

(3) 学校幼稚園給食と保育園給食の地産地消の状況は。

(4) 食育基本計画の目標値に対する、未達成の状況と達成策は。

(5) 給食費無料化の費用は、地産地消対策費として地元農産物、魚介類の利用促進を。

**3. 宮下住宅吹上町側**

**90戸の建設計画について**

(1) 宮下住宅の市がつくった計画での吹上町側の計画の公表を。年度順に推移を。

(2) 現在の計画見直し、進捗状況は、開催日ごとの議題、結論は。

(3) 現在の、市営住宅の空き家募集と件数と応募件数は。

(4) 市営住宅ニーズの広がりを受け止めているのか。

(5) 格差貧困の広がりの中で、住居の確保は「人権」の基本。建替え戸数は削減してはならない。

(6) 西端地域のまちづくりの将来像について、どう思っているのか。

(7) 公営住宅法の所得基準では、高齢者など弱者が集まり、バランスの取れたまちづくりができない現状ではないか。

(8) 所得制限緩和をした若者新婚向け住宅を。

(9) 所得制限緩和をした中堅所得者層向き宮下住宅を。

**岡本 守正議員**

**2月28日(金) 3番目**

**1. くるくるバス充実について**

(1) くるくるバスは時間待ちが1時間30分から3時間となっている。バス、運転手、予算を増やし1時間に1本最寄りのバス停に来るようにするべき。

**2. 小中学校普通教室、エアコンの管理について**

(1) エアコンの管理は各教室の生徒と教師に任せるべき。

(2) 空気清浄機を、全普通教室に導入すべきです、お答えください。

《表面からのつづき》

### 3. 福祉タクシー料金助成事業と高齢者タクシー券について

(1) 高齢者タクシー券の交付が刈谷市、西尾市、豊田市で行われている。これからの高齢化社会に合わせて、高齢者タクシー券の交付を行っていくべき。

磯貝 明彦議員

2月28日(金) 6番目

### 1. 加齢性難聴者の補聴器購入補助制度を

- (1) 加齢性難聴とはどんな症状か。
- (2) 加齢性難聴により生まれる問題はなにか。
- (3) 加齢性難聴には何が必要か。
- (4) 補聴器の価格はいくらか。
- (5) 補聴器購入の補助制度を。

### 2. 高潮・津波対策について

- (1) 市南部地域は標高が低い地域のため垂直避難ができる施設が必要ではないか。
- (2) 伊勢土地区画整理地内の集合保留地に建設予定されている公共施設を4階建て以上にして垂直避難ができる子ども・高齢者センターを。
- (3) 碧南地区防災拠点施設の早期完成を
- (4) 市南部地域の生命・財産を守るためにも蜷川河口に可動式水門建設を

### 3. 碧南市民病院について

- (1) 昨年、9月26日に国から「再編統合」を促されたことについての新たな動きはあったのか。
- (2) 病棟改修事業について
  - ア、延期した理由はなにか。
  - イ、設計変更項目はなにか。
- (3) 市民病院を国の圧力から守っていく立場をとり、公表したリストの白紙撤回を求め、病棟改修事業を急ぐべきではないか。

## 国会でも自治体病院守れと共産党

### 自治体は命を守る防波堤 参院委参考人質疑 吉良議員が指摘

参院行政監視委員会は17日、「国と地方の行政の役割分担」について参考人質疑を行いました。日本共産党の吉良よし子議員が質問に立ち、医療や災害対策をめぐる、住民の意思を尊重し暮らしを守るために、国が病床削減などの悪政の押し付けをやめ地方自治体へ必要な支援を行うよう主張しました。

### 公立病院再編・統合はコストカット政策

吉良氏は、厚生労働省が昨年、病床削減のため424の公立・公的病院を再編・統合するよう医療機関の実名を公表したことに触れ、「国が掲げる医療費のコストカット（削減）政策を地方に具体化させるものだ」と批判。全国の地方自治体から批判の声が上がっていると紹介し、「住民の福祉の増進を使命とする地方自治体は、国のいいなりにならず、命と健康を守る防波堤の役割を果たすべきではないか」と質問しました。

### 参考人からも批判続出

参考人からは「市町村にとって福祉が一番切実な問題だ」「国が一律に要望を出すのは唐突で強引に思う」などの声が続出。伊集院幼・鹿児島県大和村長は、医療機関の確保が離島で安心して暮らす

ための条件だとして「今のよう形で病院再編が進むことのないように、現状維持を確保しなければならない」と述べました。

吉良氏は、自然災害が相次ぐもとの、被災者へのきめ細やかな支援や生活再建の取り組みを自治体まかせにしないよう、国の財政支援を求めました。

(写真) 参考人に質問する吉良よし子議員＝17日、参院行監委



## 論戦ハイライト

### 公立・公的病院再編統合問題 高橋議員の質問

#### 地域無視のリスト撤回を 医師不足の解消こそ

17日の衆院予算委員会で日本共産党の高橋千鶴子議員は、厚生労働省が再編統合の議論を求める全国424の公立・公的病院名を昨年9月に公表した問題で、地域の実情や努力を無視した機械的な病院名リストは撤回すべきだと追及。地域医療を深刻化させている医師不足の解消こそが必要だと迫りました。病院名の公表をめぐっては、厚労省が、統廃合や病床削減を行う病院に全額国庫負担の新たな補助金を1年限りで出すことを20年度予算案に盛り込んでいます。高橋氏は、医療現場や地域に対して統廃合や病床削減の決断を迫る厚労省の手法は「露骨だ」と厳しく批判しました。

## 戦争法廃止・安倍改憲 発議許すな 19日行動

3月19日(木) 午前11時～12時 ヤマナカ前にて 国民総がかり行動実行委員会

## 日本共産党碧南市議団



山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦  
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718

三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

お気軽にご意見ご要望を

## 碧南市議選3議席勝利「桜を見る会」徹底追及 野党連合政権

# 日本共産党演説会

2月23日(日)午後2時～

場所：碧南市役所レストラン2階

(碧南市松本町28)



### ごいっしょに実現しましょう

- ★ 1時間毎のくるくるバス。高齢者タクシー券
- ★ 市民病院を守る
- ★ 高校生までの医療費無料化
- ★ 住宅リフォーム、店舗改修、空き家活用補助
- ★ 新婚で入れる市営住宅、民間家賃補助
- ★ 地震対策

